

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 北谷町立北谷中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒901-0105
沖縄県中頭郡北谷町吉原480

E-mail: chatan-j@edu.chatn.jp
 Website: http://www.chatn-j.chatn.jp

児童生徒数：男子 298名 女子 317名 合計 615名
 児童・生徒の年齢 13歳～15歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

1 学年・地域交流（公民館での勉強会・校区内の伝統や文化についての勉強）
平和学習

- ・公民館へグループごとに交流会を実施（7・9月）
- ・本島南部の史跡を見学することで平和について勉強する機会となった（1月）

2 学年・国際交流（英国との生徒の交流）・外国の文化を知る・沖縄の文化や世界遺産の紹介・平和学習

- ・本校生徒がハワイやイギリスへ短期研修の参加したことを報告した
- ・イギリスから派遣されてきた中学生や引率教諭と交流を深めた。その際に沖縄のことを英語で紹介した（2月）
- ・学年代表2名を長崎平和祈念式典に参加させ、その活動内容を報告しながら、平和について考えさせる機会になった（7～10月）

3 学年・伝統文化の継承（エイサーについて）・平和学習

- ・総合学習の時間を活用して、エイサーを習得し学習発表会で実践した。また、地域のイベントに参加してエイサーを演舞することで参加者に感動を与えた。（8～11月）
- ・平和劇「蝉（せみ）しぐれー君といた夏」を、県中学校演劇祭や「全国中学校総合文化祭沖縄大会」にて上演した。内容は、現代の中学生が戦時中の津堅島沖の島にタイムスリップし、そこで出会った戦時中の中学生との交流から戦争の悲惨さを考えるもので、多くの観客に感動を与えた（5～12月）

全学年

・「命の授業」

カシオ計算機の若尾久先生を招聘して、「命の大切さ」についてワークショップを交えた授業を実施した。

「命は頭で考えるものではなく、体で感じる大切だ」と話し、生徒たちに多くの質問を投げ掛けてもらったり、手をつながせて感想を聞くなど、参加型の授業を展開した。その中で聴診器を使って「心の音」を聞いた生徒は「生きてる音がした」「初めて友達の心臓の音を聞いて感動した」「また、若尾先生の授業を聞きたい」など多くの感想がありました。

・「服のチカラプロジェクト」

ユニクロと連携して「服のチカラプロジェクト」に取り組んだ。本校のボランティア委員会を中心に回収箱やポスターの作成、子ども服の配送などに取り組んだ。

・「ペットボトルキャッププロジェクト」

ペットボトルキャップを回収して、環境保護団体への活動資金として寄付をしていく活動を行った。本校ではユネスコスクールのきっかけでもある「私のまちのたからもの（2011）」の作品『自ら守るウチナーの海』について取り組んできたということで、地域の放送局や企業と連携して海岸清掃活動やペットボトルキャップリサイクル活動をはじめている

・児童館まつりの運営

地域の児童館の児童館まつりの運営に携わり、スムーズな運営ができた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）